

第280回教育研究評議会議事要録

1. 日 時 平成29年4月18日（火） 13:30～16:05
2. 場 所 事務局棟 第2会議室
3. 出席者 中井学長、中田理事・副学長、三浦理事・副学長、小沢理事・副学長、
若井理事・事務局長、真田副学長、千葉副学長
朝賀人間発達文化学類長、谷評議員、中村評議員
鈴木行政政策学類長、田村評議員、垣見評議員
阿部経済経営学類長、伊藤評議員、佐野評議員
二見共生システム理工学類長、山口評議員、佐藤評議員
初澤うつくしまふくしま未来支援センター長
【オブザーバー】上井監事
4. 欠席者 難波環境放射能研究所長

5. 議事

【審議事項】

(1) 学長選考会議委員の選出について

中井学長から、口頭にて、学類長の交代に伴う平成29年度の学長選考会議委員の選出について、提案があった。

審議の結果、提案のとおり承認された。

各学類教員会議へ、口頭にて報告することとした。

(2) 食農学類（仮称）教員採用計画及び教員公募について

中田理事・副学長から、食農学類（仮称）教員採用計画及び教員公募について提案があり、農学系教育研究組織設置準備室の青柳副室長から詳細について説明するとの発言があった。青柳副室長から、資料1に基づき、詳細について説明があった。

審議の中で、共生システム理工学類との間での共通開講科目や入試業務の協力内容、食農学類（仮称）における理数系基礎科目の対応者の確保の見通し、教員公募における理工学類設置時の採用方法からの改善点などについて意見が出された。中田理事・副学長、青柳副室長から、採用人事については現在検討中である科目やカリキュラムを踏まえ柔軟に対応すること、理数系基礎科目の対応については、現段階では採用予定教員を中心に進めていきたいことなどの説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(3) 福島大学名誉教授の称号授与について

中田理事・副学長から、資料2に基づき、各学類長から推薦のあった平成29年度の福島大学名誉教授の称号授与について提案があった。引き続き、学類長から、推薦内容について説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

【報告事項】

(1) 「東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う警戒区域及び計画的避難区域等での活動の取扱いについて（申し合わせ）」の改正について

小沢理事・副学長から、「東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う警戒区域及び計画的避難区域等での活動の取扱いについて（申し合わせ）」の改正について報告があり、内容については塘副学長補佐（研究・地域連携担当）から説明すると発言があった。

引き続き、塘副学長補佐から、資料3に基づき、改正内容について説明があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(2) 中期計画変更の認可及び平成29年度計画の届出について

中井学長から、口頭にて、大学院人間発達文化研究科教職実践専攻（教職大学院の課程）の平成29年4月設置に伴う中期計画の変更について、中期計画変更の認可を受けたこと及び中期計画の変更認可を受けて平成29年度計画を文部科学大臣へ届け出たことについて報告があった。

各学類教員会議へ、口頭にて報告することとした。

(3) 平成29年度学類の年度計画について

中井学長から、平成29年度学類の年度計画について、各学類長から内容について説明すると発言があった。各学類長から、資料4に基づき、平成29年度学類の年度計画について報告があった。

意見交換を経て、学類の年度計画を一部修正することとした。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(4) 東日本大震災（原発事故含む）および激甚災害において被災された方に対する検定料の免除について

真田副学長から、資料5に基づき、東日本大震災（原発事故含む）および激甚

災害において被災された方に対する検定料の免除を今年度も実施する予定であることについて報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(5) 平成29年度入学試験実施結果について

真田副学長から、資料6に基づき、平成29年度入学試験実施結果と今年度入学者の傾向などについて報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(6) 福島大学と磐梯青少年交流の家との連携協力に関する協定の締結について

小沢理事・副学長から、資料7に基づき、福島大学と磐梯青少年交流の家との連携協力に関する協定の締結を4月28日付けで行うことについて報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(7) COC/COC+事業活動報告について

三浦理事・副学長から、資料8のCOC事業関連資料に基づき、平成28年度のCOC事業活動などについて報告があった。

引き続き、小沢理事・副学長から、平成28年度のCOC+事業活動の概要について説明があり、詳細な内容については南COC+総括コーディネーターから説明するとの発言があった。

南COC+総括コーディネーターから、資料8のCOC+事業関連資料に基づき、活動内容の詳細について報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(8) その他

・ペーパーレス会議システムの導入について

佐藤学長室長から、口頭にて、次回の教育研究評議会から紙媒体資料に変わり、タブレットを使用した資料の閲覧へ移行すること、それに関わる「会議運営サイト」についてのアナウンスがあった。